

「中村真一郎『青春日記』に寄せて」（『中村真一郎手帖』第七号、二〇一二）は、著者校正を中村真一郎『青春日記』本体の校正作業の進展を睨みながら行わざるをえず、頁ノズルの移動をはじめ、たくさんの赤字が入ることになり、赤字が反映されていない部分が残ってしまいました。文意の通らない箇所を訂正しておきます。誤植訂正

p. 7 下段 後から 6 行目 なったことも、父の死に~~一人残されたという思いがつの~~
~~る[一五=]~~際して悲しみに

p. 9 下段 1.11 “arbrequeue” → “amore”

1.15 Gemaune → Gemaine

p. 10 上段 1.1 同前

p. 12 上段 後から 4 行目 この年の → この年、

p. 13 下段 後から 4 行目 批評家 → 批評